

研究成果報告書 (掲載期間 2017.11-2018.10)

機械システム工学科 吉田昌史

学術論文

- (1) 内海能亜, 吉田昌史, 円管と形材の曲げ加工: 塑性と加工, Vol. 59, No. 686, 2018, pp. 171-175.

学会発表

- (3) 内海能亜, 斎藤佳久, 吉田昌史, アルミニウム合金薄肉方形管の回転引曲げ加工における軸引張り力の効果, 第 69 回塑性加工連合講演会, 2018 年 10 月 27-28 日, 熊本.
- (4) 松岡崇真, 吉田昌史, 山崎誠志, 奥宮正洋, 回転バレル窒化による粒子分散型皮膜の形成, 精密工学会, 秋期講演大会, 2018 年 9 月 5-7 日, 函館.
- (5) 岡村貴, 大島恭平, 吉田昌史, 放電による窒化アルミニウム皮膜の形成に及ぼす処理条件の影響, 精密工学会, 秋期講演大会, 2018 年 9 月 5-7 日, 函館.
- (6) M. Okumiya, K. Nambu, S. G. Kim, J. H. Kong, M. Yoshida : Improvement of Hardness and Toughness by Combined by Heat Treatment of High Temperature Plasma Nitriding and Austempering, 16th International Conference on Plasma Surface Engineering, September 17-21, 2018, Germany.
- (7) 松岡崇真, 吉田昌史, 奥宮正洋: 回転バレル窒化によるアルミニウム表面への硬質皮膜の形成, 精密工学会, 第 25 回学生会員卒業研究発表講演会, 2018 年 3 月, 東京.
- (8) 岡村貴, 吉田昌史: 液体窒素中放電による Al 表面への表面硬化層の形成, 精密工学会, 第 25 回学生会員卒業研究発表講演会, 2018 年 3 月, 東京.
- (9) M. Okumiya, H. Takeuchi, J.-H. Kong, K. Nanbu, S. -G. Kim, M.yoshida, Effects of Process Parameter on Nitriding of Aluminum Powder Using Barrel Nitriding, 2nd Conference & Exhibition on Light Materials – Science and Technology with the special Symposium, Light MAT 2017, November 08-10, 2017, Gremen (Germany)

学外競争的研究資金獲得

- (1) 吉田 昌史: 天野工業技術研究所, 研究助成, アルミニウム摺動部材実現のための粒子分散型硬質皮膜の開発, 平成 30 年.
- (2) 吉田 昌史: 市原奨学財団, 研究助成, バレル窒化におけるアルミニウム合金の表面窒化機構の解明, 平成 30 年.
- (3) 吉田 昌史: 軽金属奨学会, 研究補助, 液中放電によるアルミニウム合金の表面改質, 平成 30 年.